

第四回アジア臨床工学フォーラム開催要項

学校法人 大阪滋慶学園
常務理事 橋本勝信

1. 名称：第四回アジア臨床工学フォーラム
開催テーマ：「アジア臨床工学の発展と貢献」

2. 開催概要

開催日：2019年11月2日（土）午前9時～午後5時

<前夜祭：2019年11月1日（金）午後6時～午後8時>

開催場所：〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目1-1 東京スクエアガーデン5F

TEL：03-5542-1995

FAX：03-5542-1994

E-mail：info@tokyo.conventionhall.jp

主催（日本）大阪滋慶学園・滋慶医療科学大学院大学・アジア職業人材養成センター

共催（中国）上海中医薬大学・上海健康医学院・深圳職業技術学院・広東医科大学・
広東薬科大学

ミャンマー・ベトナム 参加予定

オブザーバ：ロマリンダ大学

フォーラム実行委員会

実行委員長（日本）浮舟邦彦：大阪滋慶学園滋慶医療科学大学院大学理事長

・米国フロリダ州立ウエストフロリダ大学名誉博士

副委員長（中国）高 関心：中国医師協会臨床工程師分会会長

フォーラム事務局

事務局長：橋本 勝信（大阪滋慶学園 常務理事）

3. 趣旨・目的

本学園は、1978年の開学以来、建学の理念である実学教育、人間教育、国際教育の実践と学生からの信頼、高等学校からの信頼、業界からの信頼、地域からの信頼という4つの信頼をもらえる職業教育機関として、職業人教育を通じて、社会に貢献することをミッション（教育使命）としてまいりました。

2011年4月には医療の質と安全の分野における専門家、研究者を育成する医療安全管理学の大学院修士課程「滋慶医療科学大学院大学」を開講し、また本グループ校のひとつである大阪ハイテクノロジー専門学校では1988年西日本初の臨床工学技士の養成校として、今年3月で2,400名を超える卒業生を送り出すこととなりました。

また、特に建学の理念の一つでもある「国際教育」に力を入れ、中国の医療技術系大学や専門学校と提携を行い、相互研修や留学生の交流を行ってまいりました。

近年の医療技術と医療機器が急速に進歩する中であって、各医療機器の保守・管理を行い、手術室・集中治療室（ICU）・救命救急センターや人工透析室で医師や看護師とともにチーム医療、医療機器安全管理に携わる臨床工学技士の活動の場が日本で、そしてアジアで広まってきています。

医療の発展は国境を越え、アジア・世界をグローバルに視野に入れ、同時に医療が各国の制度の中で運用される中でローカルな視点を持った、まさにグローバル(Glocalization)の時代にアジアの臨床工学のジャンルにおける研究会等、アジアの臨床工学技士が共に話し合う場の必要性をともに考えてまいりました。

そして、このたび臨床工学の分野で活躍をしている日本と中国をはじめとするアジアの臨床工学技士、医療関係者、研究者、行政職員、ME企業関係者、養成学校教職員と近い将来の活動を目指して学んでいる学生が集い、医療現場のこの技術に対する期待と現状について、ともに学び話しあえる場所を東京に設定いたしました。

日本とアジアにおける臨床工学の発展と技術、人材の相互交流にこのフォーラムが貢献できることを期して、この第四回のアジア臨床工学フォーラムを中国の提携校と共同で開催するものであります。

4. 当日のプログラム（内容は変更される場合もあります）

★ 9：00 開会式 開会の挨拶

午前の部 9：20～12：00

- ・ 招聘講演 9：20－10：00 （2演題）
- ・ 特別講演・教育講演 10：00－11：00 （3演題）
- ・ 休憩 11：00－11：10
- ・ シンポジウム（第1部） 11：10－12：25 （5演題）（各15分）

昼食（12：25－13：40）

<特別計画> 日中大学生ポスター発表

<協賛企業展示会>

午後の部 13：40－16：30

- ・ シンポジウム（第2部） 13：40－15：10 （6演題）（各15分）
- ・ 休憩 15：10－15：20
- ・ パネルディスカッション 15：20－16：20
テーマ：『アジア臨床工学の発展と貢献』
- ・ 優秀ポスター賞授賞式（16：20－16：30）

16：30－17：00 閉会式 閉会の辞

5. 大会事務局：

(日本)大阪滋慶学園・アジア職業人材養成センター内

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-8

TEL:06-6150-1301 FAX:06-6150-1307

URL：<http://osaka.jikeigroup.net/face/>

E-mail：face@jikeigroup.net(代表)